

5 少人数学級を研究する高校

○ 研究の概要

学級規模を縮小し、生徒数に応じた新たな学びや指導のあり方とその有効性について仮説を設定して検証するとともに、学校運営のあり方についても研究する。

【実践校 坂城高等学校】

○ 構想名

少人数学級編成を生かしたインクルーシブな「個別最適化学習」及び「地域連携型探究活動」の構築と教員集団の力を最大限に生かす「学校運営のあり方」の研究

○ 目標

自らライフキャリアをデザインし、地域社会に主体的に貢献できる人を育成するために、個々の生徒に適した主体的な学び（個別最適化学習）と、生徒が地域と結びつきながら協働して探究する学び（地域連携型探究活動）を取り入れた少人数学級のあり方と、教員の力を最大限に活かす学校運営のあり方を研究する。

○ 構想図

